

日野市公営企業会計決算審査意見書



日 監 第 4 1 号

平成24年(2012年)8月22日

日 野 市 長

馬 場 弘 融 様

日野市監査委員 奥 住 壽

日野市監査委員 梅 田 俊 幸

**平成23年度日野市公営企業会計決算
審査意見について**

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第2項の規定に基づき、
審査に付された平成23年度日野市立病院事業会計決算報告書、財務諸表及び関
係証書類について審査した結果、次のとおり意見を付します。

目 次

第 1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の手続	1
第 2	審査の結果	2
1	決算諸表について	2
2	経営状況について	2
(1)	収益的収入及び支出について	2
(2)	経営成績について	6
(3)	薬品及び貯蔵品について	1 2
3	資本的収入及び支出について	1 3
(1)	資本的収支状況について	1 3
(2)	建設改良工事について	1 4
(3)	有形固定資産の購入状況について	1 4
4	財政状況について	1 5
第 3	意見・要望等	2 0
参考		2 3

注 記

イ 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。
そのため、合計等と符合しない場合がある。

ロ 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

ハ 構成比については、内訳の計が100.0%とならない場合がある。

平成23年度日野市公営企業会計決算 審 査 意 見 書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成23年度日野市立病院事業会計決算

2 審査の期間

平成24年6月4日から平成24年7月31日まで

3 審査の手続

この審査にあたっては、市長から審査に付された決算関係書類が、公営企業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、諸会計帳票及び証書類との照合等、通常実施すべき手続により審査した。

なお、事業が経済性及び公共性の特質を生かしているかどうかを主眼として考察した。

第2 審査の結果

1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、病院事業の経営成績及び財政状態を概ね適正に表示しているものと認められた。

2 経営状況について

(1) 収益的収入及び支出について

ア 収入 (表1)

◎病院事業収益は、71億2,698万6千円で前年度71億1,214万7千円と比べ、1,483万8千円(0.2%)の増加となっている。

<対予算収入率90.1%>

○医業収益は、60億2,792万円で前年度60億8,244万8千円と比べ、5,452万8千円(0.9%)の減少となっている。

<対予算収入率88.7%>

・内訳は、入院収益38億4,283万9千円で前年度38億125万2千円と比べ、4,158万7千円(1.1%)の増加、外来収益19億4,120万8千円で前年度20億6,099万3千円と比べ、1億1,978万5千円(5.8%)の減少、その他医業収益2億4,387万3千円で前年度2億2,020万3千円と比べ、2,367万円(10.7%)の増加となっている。

○医業外収益は、10億9,567万円で前年度10億2,316万2千円と比べ、7,250万7千円(7.1%)の増加となっている。

<対予算収入率99.2%>

・主なものは、国庫補助金300万7千円で前年度301万6千円と比べ9千円(0.3%)の減少、都補助金4億6,567万6千円で前年度4億135万5千円と比べ、6,432万1千円(16.0%)の増加、負担金交付金4億9,084万5千円で前年度4億9,468万3千円と比べ、383万8千円(0.8%)の減少、その他医業外収益1億186万6千円で前年度1億125万5千円と比べ、61万1千円(0.6%)の増加、他会計補助金3,414万6千円で前年度2,268万5千円と比べ、1,146万1千円(50.5%)の増加となっている。

○特別利益は、339万5千円で前年度653万7千円と比べ、314万2千円(48.1%)の減少となっている。

<対予算収入率67.9%>

表1

病院事業収益年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)－(B)	比率
病院事業収益	7,126,985,580	100.0	7,112,147,404	100.0	14,838,176	0.2
医業収益	6,027,920,325	84.6	6,082,447,854	85.5	△ 54,527,529	△ 0.9
入院収益	3,842,839,243	53.9	3,801,251,986	53.4	41,587,257	1.1
外来収益	1,941,207,600	27.2	2,060,992,511	29.0	△ 119,784,911	△ 5.8
その他 医業収益	243,873,482	3.4	220,203,357	3.1	23,670,125	10.7
医業外収益	1,095,669,808	15.4	1,023,162,328	14.4	72,507,480	7.1
受取利息 及び配当金	129,788	0.0	168,174	0.0	△ 38,386	△ 22.8
国庫補助金	3,007,000	0.0	3,016,000	0.0	△ 9,000	△ 0.3
都補助金	465,675,920	6.5	401,355,097	5.6	64,320,823	16.0
負担金交付金	490,845,000	6.9	494,683,000	7.0	△ 3,838,000	△ 0.8
その他 医業外収益	101,866,100	1.4	101,255,057	1.4	611,043	0.6
他会計補助金	34,146,000	0.5	22,685,000	0.3	11,461,000	50.5
特別利益	3,395,447	0.0	6,537,222	0.1	△ 3,141,775	△ 48.1
過年度 損益修正益	3,395,447	0.0	6,537,222	0.1	△ 3,141,775	△ 48.1

イ 支 出 (表2)

◎病院事業費用は、73億888万6千円で前年度74億3,758万4千円と比べ、1億2,869万8千円(1.7%)の減少となっている。

<対予算執行率92.4%>

○医業費用は、71億2,108万9千円で前年度72億4,293万4千円と比べ、1億2,184万5千円(1.7%)の減少となっている。

<対予算執行率92.3%>

・主なものは、給与費35億1,631万1千円で前年度33億8,052万4千円と比べ、1億3,578万7千円(4.0%)の増加、材料費14億2,712万9千円で前年度17億3,272万2千円と比べ、3億559万3千円(17.6%)の減少、経費16億5,374万6千円で前年度16億2,724万7千円と比べ、2,649万9千円(1.6%)の増加、減価償却費4億9,814万2千円で前年度4億7,713万9千円と比べ、2,100万3千円(4.4%)の増加となっている。

○医業外費用は、1億8,566万5千円で前年度1億9,229万7千円と比べ、663万2千円(3.4%)の減少となっている。

<対予算執行率97.7%>

・主なものは、支払利息1億7,655万円で前年度1億8,385万7千円と比べ、730万7千円(4.0%)の減少となっている。

○特別損失は、213万3千円で前年度235万4千円と比べ、22万1千円(9.4%)の減少となっている。

<対予算執行率42.7%>

・特別損失の内訳は、過年度損益修正損213万3千円で前年度235万4千円と比べ、22万1千円(9.4%)の減少となっている。

表 2

病院事業費用年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成 2 3 年度		平成 2 2 年度		対 前 年 度	
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比	増 減 額 (A) - (B)	比 率
病院事業費用	7,308,886,234	100.0	7,437,584,393	100.0	△ 128,698,159	△ 1.7
医業費用	7,121,088,570	97.4	7,242,933,711	97.4	△ 121,845,141	△ 1.7
給与費	3,516,310,792	48.1	3,380,523,620	45.5	135,787,172	4.0
材料費	1,427,129,421	19.5	1,732,721,964	23.3	△ 305,592,543	△ 17.6
経費	1,653,746,016	22.6	1,627,247,154	21.9	26,498,862	1.6
減価償却費	498,141,960	6.8	477,138,600	6.4	21,003,360	4.4
資産減耗費	7,964,457	0.1	8,077,741	0.1	△ 113,284	△ 1.4
研究研修費	17,795,924	0.2	17,224,632	0.2	571,292	3.3
医業外費用	185,664,721	2.5	192,296,990	2.6	△ 6,632,269	△ 3.4
支払利息	176,549,921	2.4	183,857,190	2.5	△ 7,307,269	△ 4.0
消費税及び 地方消費税	9,114,800	0.1	8,439,800	0.1	675,000	8.0
特別損失	2,132,943	0.0	2,353,692	0.0	△ 220,749	△ 9.4
過年度 損益修正損	2,132,943	0.0	2,353,692	0.0	△ 220,749	△ 9.4

ウ 診療報酬の請求と審査減の状況は、表3に示すとおりである。

病院事業収益の中心は診療報酬であり、診療機関が保険者（社会保険診療報酬支払基金等）に請求し、審査委員会の審査を経て収入されるものであるが、審査委員会の査定により減点されることがある。なお、審査減については、見直し後再請求している。

表3

年度別診療報酬請求と審査減の状況

入院

区 分		平成23年度	平成22年度	平成21年度
請 求	件 数	8,402	8,717	8,033
	点 数	382,988,927	386,753,019	350,630,497
審 査 減	件 数	152	204	536
	点 数	293,653	192,074	507,926
請求に対する 審査減の割合 (%)	件 数	1.8	2.3	6.7
	点 数	0.08	0.05	0.14

外 来

区 分		平成23年度	平成22年度	平成21年度
請 求	件 数	126,456	148,792	146,885
	点 数	193,628,100	205,634,734	202,182,774
審 査 減	件 数	2,167	2,016	1,733
	点 数	438,161	513,498	416,051
請求に対する 審査減の割合 (%)	件 数	1.7	1.4	1.2
	点 数	0.23	0.25	0.21

(2) 経営成績について

ア 比較損益計算書（税抜き）は、表4に示すとおりである。

- ・ 医業損失は、9億5,993万円で前年度10億1,412万7千円と比べ、5,419万7千円（5.3%）の減少となっている。
- ・ 経常損失は、1億8,316万3千円で前年度3億2,962万1千円と比べ、1億4,645万7千円（44.4%）の減少となっている。
- ・ 当年度純損失は、1億8,190万1千円で前年度3億2,543万7千円と比べ、1億4,353万6千円（44.1%）の減少となっている。

表 4

比較損益計算書

(単位：円：%)

科 目	平成 2 3 年度			平成 2 2 年度		平成 2 1 年度
	金 額	対前年度		金 額	対前年度 比率	金 額
		増 減 額	比 率			
医 業 収 益 (A)	6,014,603,611	△ 55,719,033	△ 0.9	6,070,322,644	6.4	5,705,616,393
入 院 収 益	3,842,549,468	41,841,709	1.1	3,800,707,759	9.0	3,487,480,359
外 来 収 益	1,939,764,620	△ 119,928,494	△ 5.8	2,059,693,114	1.6	2,026,972,687
その他医業収益	232,289,523	22,367,752	10.7	209,921,771	9.8	191,163,347
医 業 費 用 (B)	6,974,533,667	△ 109,915,916	△ 1.6	7,084,449,583	3.5	6,847,601,067
給 与 費	3,515,342,996	135,790,069	4.0	3,379,552,927	2.7	3,289,782,970
材 料 費	1,359,170,879	△ 291,040,518	△ 17.6	1,650,211,397	△ 0.3	1,655,438,836
経 費	1,576,964,874	23,944,523	1.5	1,553,020,351	9.7	1,415,064,970
減価償却費	498,141,960	21,003,360	4.4	477,138,600	1.3	470,797,622
資産減耗費	7,964,457	△ 113,284	△ 1.4	8,077,741	411.8	1,578,331
研究研修費	16,948,501	499,934	3.0	16,448,567	10.1	14,938,338
医業損益(C)=(A)-(B)	△ 959,930,056	54,196,883	△ 5.3	△ 1,014,126,939	△ 11.2	△ 1,141,984,674
医 業 外 収 益 (D)	1,091,853,745	72,615,803	7.1	1,019,237,942	6.1	960,765,426
受取利息及び配当金	129,788	△ 38,386	△ 22.8	168,174	15.2	145,984
国庫補助金	3,007,000	△ 9,000	△ 0.3	3,016,000	5.3	2,865,000
都補助金	465,675,920	64,320,823	16.0	401,355,097	14.8	349,712,972
負担金交付金	490,845,000	△ 3,838,000	△ 0.8	494,683,000	△ 3.6	513,152,000
その他医業外収益	98,050,037	719,366	0.7	97,330,671	31.1	74,233,470
他会計補助金	34,146,000	11,461,000	50.5	22,685,000	9.8	20,656,000
医 業 外 費 用 (E)	315,086,847	△ 19,644,675	△ 5.9	334,731,522	△ 0.9	337,823,642
支 払 利 息	176,549,921	△ 7,307,269	△ 4.0	183,857,190	△ 5.0	193,600,990
消 費 税	9,114,800	675,000	8.0	8,439,800	13.5	7,435,200
雑 損 失	129,422,126	△ 13,012,406	△ 9.1	142,434,532	4.1	136,787,452
医業外損益(F)=(D)-(E)	776,766,898	92,260,478	13.5	684,506,420	9.9	622,941,784
経常損益(G)=(C)+(F)	△ 183,163,158	146,457,361	△ 44.4	△ 329,620,519	△ 36.5	△ 519,042,890
特 別 利 益 (H)	3,395,447	△ 3,141,775	△ 48.1	6,537,222	△ 38.0	10,543,780
過年度損益修正益	3,395,447	△ 3,141,775	△ 48.1	6,537,222	△ 38.0	10,543,780
特 別 損 失 (I)	2,132,943	△ 220,749	△ 9.4	2,353,692	64.8	1,428,293
過年度損益修正損	2,132,943	△ 220,749	△ 9.4	2,353,692	64.8	1,428,293
特別損益(J)=(H)-(I)	1,262,504	△ 2,921,026	△ 69.8	4,183,530	△ 54.1	9,115,487
当 年 度 純 損 益 (K)=(G)+(J)	△ 181,900,654	143,536,335	△ 44.1	△ 325,436,989	△ 36.2	△ 509,927,403
前年度繰越利益剰余金	△ 6,725,536,365	△ 325,436,989	5.1	△ 6,400,099,376	8.7	△ 5,890,171,973
当年度未処理欠損金	6,907,437,019	181,900,654	2.7	6,725,536,365	5.1	6,400,099,376

イ 病院利用状況は、表5に示すとおりである。

表5

病院利用状況等年度比較表

区 分			平成23年度	平成22年度	平成21年度	対前年度 増減率 (%)	備 考	
病 床 数			床 300	床 300	床 300	0.0		
病 床 利 用 率			% 80.9	% 78.8	% 74.9	2.1	(A) / 年延病床数 × 100	
患 者 数	入 院	年 間	人 88,802	人 86,332	人 82,048	2.9	年延入院患者数 (A)	
		一 日 平 均	人 242.6	人 236.5	人 224.8	2.6	(A) / 入院診療日数 (B)	
	外 来	年 間	人 207,450	人 202,427	人 199,987	2.5	年延外来患者数 (C)	
		一 日 平 均	人 850.2	人 833	人 826.4	2.1	(C) / 外来診療日数 (D)	
	合 計	年 間	人 296,252	人 288,759	人 282,035	2.6		
		一 日 平 均	人 1,092.8	人 1,069.5	人 1,051.2	2.2		
	外 来 ・ 入 院 患 者 率 比			% 233.6	% 234.5	% 243.7	△ 0.9	(C) / (A) × 100
	職 員 一 人 当 たり 患 者 数	医 師	入 院	人 5.5	人 5.4	人 5.5	1.9	(A) / 年延医師数
			外 来	人 12.9	人 12.6	人 13.5	2.4	(C) / 年延医師数
		看 護 部 門 職 員	入 院	人 1.2	人 1.2	人 1.1	0.0	(A) / 年延看護部門職員数
外 来			人 2.9	人 2.8	人 2.8	3.6	(C) / 年延看護部門職員数	
対 医 業 収 益 比	材 料 費	薬 品 費	% 13.5	% 17.2	% 18.2	△ 3.7	薬品費 / 医業収益 × 100	
		診 療 材 料 費	% 9.2	% 10.4	% 11.2	△ 1.2	診療材料費 / 医業収益 × 100	
		そ の 他 医 療 材 料 費	% 1.0	% 1.0	% 1.0	0.0	その他医療材料費 / 医業収益 × 100	
		合 計	% 23.7	% 28.5	% 30.4	△ 4.8	医療材料費 / 医業収益 × 100	
	給 与 費		% 58.3	% 55.6	% 57.6	2.7	給与費 / 医業収益 × 100	

ウ 診療科別利用状況は、入院(表6)、外来(表7)に示すとおりである。

表6

診療科別利用状況年度比較表

入院

(単位：人：%：点)

区分 科別	平成23年度				平成22年度				対前年度 延患者数 増減率
	延患者数	構成比	収入点数	構成比	延患者数	構成比	収入点数	構成比	
内科	31,828	35.8	112,169,422.2	29.2	28,946	33.5	103,812,782.4	27.3	10.0
循環器科	9,059	10.2	46,699,420.9	12.2	8,948	10.4	52,595,313.2	13.8	1.2
小児科	4,186	4.7	18,394,597.7	4.8	4,104	4.8	17,233,769.1	4.5	2.0
外科	13,939	15.7	69,619,755.7	18.1	14,040	16.3	69,378,629.9	18.3	△ 0.7
整形外科	17,817	20.1	78,852,573.3	20.5	16,876	19.5	73,926,266.0	19.4	5.6
脳神経外科	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚科	787	0.9	2,538,771.3	0.7	1,341	1.6	4,497,774.2	1.2	△ 41.3
泌尿器科	3,010	3.4	12,915,828.8	3.4	3,113	3.6	12,840,617.4	3.4	△ 3.3
産婦人科	4,750	5.3	25,151,633.2	6.5	4,924	5.7	25,014,590.5	6.6	△ 3.5
眼科	1,105	1.2	6,267,636.2	1.6	1,083	1.3	6,235,218.4	1.6	2.0
耳鼻咽喉科	1,676	1.9	9,141,086.3	2.4	2,241	2.6	11,687,770.4	3.1	△ 25.2
歯科口腔外科	408	0.5	1,579,875.8	0.4	375	0.4	1,518,732.7	0.4	8.8
放射線科	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
麻酔科	237	0.3	953,322.9	0.2	341	0.4	1,383,734.4	0.4	△ 30.5
合計	88,802	100.0	384,283,924.3	100.0	86,332	100.0	380,125,198.6	100.0	2.9

表 7

診療科別利用状況年度比較表

外 来

(単位：人：%：点)

区 分 科 別	平成23年度				平成22年度				対前年度 延患者数 増減率
	延患者数	構成比	収入点数	構成比	延患者数	構成比	収入点数	構成比	
内 科 (透析含む)	48,674	23.5	68,412,603.0	35.2	46,739	23.1	76,871,684.2	37.3	4.1
循 環 器 科	10,308	5.0	11,089,127.4	5.7	10,134	5.0	11,285,665.2	5.5	1.7
小 児 科	11,787	5.7	8,627,189.3	4.4	9,844	4.9	7,159,366.1	3.5	19.7
外 科	14,658	7.1	29,236,201.8	15.1	13,574	6.7	32,180,989.1	15.6	8.0
整 形 外 科	34,032	16.4	19,365,394.3	10.0	32,653	16.1	19,073,776.4	9.3	4.2
脳 神 経 外 科	3,032	1.5	1,688,554.2	0.9	3,310	1.6	2,839,901.7	1.4	△ 8.4
皮 膚 科	13,375	6.4	4,953,570.3	2.6	13,075	6.5	5,088,425.5	2.5	2.3
泌 尿 器 科	14,904	7.2	14,685,452.3	7.6	15,214	7.5	14,884,366.1	7.2	△ 2.0
産 婦 人 科	12,918	6.2	9,137,064.5	4.7	13,516	6.7	9,456,626.7	4.6	△ 4.4
眼 科	9,874	4.8	6,744,194.6	3.5	9,998	4.9	7,119,575.4	3.5	△ 1.2
耳 鼻 咽 喉 科	15,128	7.3	9,608,042.7	4.9	15,818	7.8	9,787,798.3	4.7	△ 4.4
精 神 科	3,971	1.9	2,134,871.9	1.1	3,660	1.8	2,108,398.9	1.0	8.5
歯 科 口 腔 外 科	8,152	3.9	4,459,346.1	2.3	7,337	3.6	3,787,717.9	1.8	11.1
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	2,165	1.0	981,910.1	0.5	2,336	1.2	1,045,543.5	0.5	△ 7.3
放 射 線 科	311	0.1	831,443.1	0.4	303	0.1	777,897.2	0.4	2.6
麻 酔 科	4,161	2.0	2,165,794.4	1.1	4,916	2.4	2,631,518.9	1.3	△ 15.4
合 計	207,450	100.0	194,120,760.0	100.0	202,427	100.0	206,099,251.1	100.0	2.5

エ 職員配置状況は、表 8 に示すとおりである。

表 8

職員配置状況年度末比較表

(単位：人)

年度 区分	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 21 年度	対前年度増減
医 師	44	44	40	0
看 護 職 員	188	195	197	△ 7
医 療 技 術 職 員	42	40	41	2
事 務 職 員	22	21	21	1
そ の 他 の 職 員	0	0	1	0
合 計	296	300	300	△ 4

- ・当年度末職員総数は、296人で前年度末300人と比べ、4人(1.3%)の減少となっている。
- ・当年度末医師数は、44人で前年度末と同数である。
- ・当年度末看護職員数は、188人で前年度末195人と比べ、7人(3.6%)の減少となっている。
- ・当年度末医療技術職員数は、42人で前年度末40人と比べ、2人(5.0%)の増加となっている。
- ・当年度末事務職員は、22人で前年度末21人と比べ、1人(4.8%)の増加となっている。

注 看護職員：助産師、看護師、准看護師

医療技術職員：薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、栄養士

その他の職員：用務員

(3) 薬品及び貯蔵品について

ア 薬品使用効率の年度比較は、表9に示すとおりである。

- ・薬品使用効率は、63.8%で前年度62.1%と比べ、1.7ポイントの増加となっている。
- ・投薬薬品使用効率は、69.8%で前年度87.9%と比べ、18.1ポイントの減少となっている。
- ・注射薬品使用効率は、62.7%で前年度48.0%と比べ、14.7ポイントの増加となっている。

表9

薬品使用効率年度比較表

(単位：%)

区 分 \ 年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備 考
薬品使用効率	63.8	62.1	78.4	投薬注射薬品収入／ 投薬注射薬品費×100
投薬薬品使用効率	69.8	87.9	97.7	投薬薬品収入／ 投薬薬品費×100
注射薬品使用効率	62.7	48.0	65.5	注射薬品収入／ 注射薬品費×100

イ 薬品の管理について

薬品の管理は、入庫から出庫まで薬品管理システムで記録し事務の迅速化が図られ、毒薬、劇薬等は薬事法に基づき普通薬品と明確に区別して保管されており、良好な管理下にあるものと認められた。

ウ 貯蔵品額等の年度比較は次のとおりである。

- ・貯蔵品額は、薬品4,315万円で前年度5,966万3千円と比べ、1,651万3千円(27.7%)の減少となっている。
- ・資産減耗費のうち棚卸資産減耗費は、208万4千円で前年度149万6千円と比べ、58万8千円(39.3%)の増加となっている。

3 資本的収入及び支出について

(1) 資本的収支状況について

ア 資本的収支状況は、表10に示すとおりである。

- ・資本的収入は、6億4,666万5千円で前年度4億3,160万7千円と比べ2億1,505万9千円(49.8%)の増加となっている。

〈対予算収入率97.9%〉

- ・資本的支出は、7億6,582万8千円で前年度5億4,099万4千円と比べ、2億2,483万4千円(41.6%)の増加となっている。

〈対予算執行率98.7%〉

イ 資本的収入を項別にみると、次のとおりである。

- ・都補助金は、1億7,283万7千円で前年度7,130万6千円と比べ、1億153万1千円(142.4%)の増加となっている。
- ・出資金は、3億4,271万3千円で前年度2億8,527万9千円と比べ5,743万4千円(20.1%)の増加となっている。
- ・寄附金は、20万円で前年度0円と比べ、皆増となっている。
- ・企業債は、1億3,090万円で前年度7,500万円と比べ、5,590万円(74.5%)の増加となっている。

ウ 資本的支出を項別にみると、次のとおりである。

- ・建設改良費は、4億43万2千円で前年度1億8,554万7千円と比べ、2億1,488万6千円(115.8%)の増加となっている。
- ・助産師、看護師貸付金は、273万円で前年度10万円と比べ、263万円(2,630.0%)の増加となっている。
- ・企業債償還金は、3億6,245万1千円で前年度3億5,532万5千円と比べ、712万6千円(2.0%)の増加となっている。
- ・基金積立金は、21万4千円で前年度2万2千円と比べ、19万2千円(870.0%)の増加となっている。

表10

資本的収支状況年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成23年度		平成22年度		対前年度		
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	比率	
収 入	資本的収入	646,665,425	100.0	431,606,878	100.0	215,058,547	49.8
	都補助金	172,837,272	26.7	71,305,809	16.5	101,531,463	142.4
	出資金	342,713,000	53.0	285,279,000	66.1	57,434,000	20.1
	寄附金	200,000	0.0	0	0.0	200,000	皆増
	基金積立金 利息	15,153	0.0	22,069	0.0	△ 6,916	△ 31.3
	企業債	130,900,000	20.2	75,000,000	17.4	55,900,000	74.5
	他会計補助金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	他会計からの 長期借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
支 出	資本的支出	765,827,704	100.0	540,993,915	100.0	224,833,789	41.6
	建設改良費	400,432,344	52.3	185,546,526	34.3	214,885,818	115.8
	助産師、看 護師貸付金	2,730,000	0.4	100,000	0.0	2,630,000	2,630.0
	企業債償還金	362,451,287	47.3	355,325,320	65.7	7,125,967	2.0
	基金積立金	214,073	0.0	22,069	0.0	192,004	870.0

エ 企業債償還状況は、表11に示すとおりである。

表11

企業債償還状況

(単位：円)

発行総額	償 還 額		平成23年度末 現在高
	当年度償還額	償還額累計	
10,624,900,000	362,451,287	1,905,417,300	8,719,482,700

(2) 建設改良工事について

当年度建設改良工事はなかった。

(3) 有形固定資産の購入状況について

有形固定資産購入状況は、表12に示すとおりである。

医療器械等購入費は、4億43万2千円で前年度1億8,554万7千円と比べ、2億1,488万6千円(115.8%)の増加となっている。

表12

有形固定資産購入状況表（1機100万円以上）

品名	数量	メーカー・規格	購入額（円）	設置場所	納入年月日
神経刺激モニターセット	1	日本メドトロニック NIM-Pulse3.0	1,893,150	手術室	H23.6.30
膀胱尿道鏡システム	1	オリンパスメディカルシステムズ Plo膀胱尿道システム	1,816,500	泌尿器科外来	H23.9.16
超音波診断装置	1	GEヘルスケアジャパン VolusonE6	9,000,000	産婦人科外来	H23.9.30
眼底カメラ	1	興和 VX-10α	4,935,000	眼科外来	H23.10.26
診察券発行システム	1	日本データカード DC250GX	3,045,000	休日夜間受付	H23.11.24
ビジランスモニター	1	エドワーズライフサイエンス VIGII	2,700,000	5西病棟	H23.11.24
ノンコンタクトトノメータ	1	キャノン TX-20	1,207,500	眼科外来	H23.11.28
コア電動マイクロドリルシステム	1	日本ストライカー コアコンソール5400-050-000	2,995,650	手術室	H23.11.29
超音波診断装置（小児心臓エコー）	1	GEヘルスケアジャパン VividE9	11,340,000	超音波室	H23.12.22
ポータブル心エコー装置	1	GEヘルスケアジャパン VividS6	5,250,000	5西病棟	H23.12.22
超音波画像診断装置	1	GEヘルスケアジャパン LOGIQS8	7,140,000	外科外来	H23.12.22
関節鏡視下手術装置	1	日本ストライカー 1288-010-001	9,796,500	手術室	H23.12.26
人工呼吸器	2	ドレーゲル・メディカル・ジャパン EVT-XL	9,450,000	MEセンター	H23.12.28
人工呼吸器	4	ドレーゲル・メディカル・ジャパン Savina300	12,600,000	MEセンター	H23.12.28
オージオメーターシステム	1	モリタ製作所 SA-51A	3,832,500	耳鼻咽喉科外来	H24.1.20
電気メス	4	コヴィディエンジャパン Force-FX-CS	7,644,000	手術室	H24.1.26
自動免疫組織化学染色機器	1	ニチレイバイオサイエンス LV-36A	5,733,000	病理検査室	H24.1.31
上部消化管汎用ビデオスコープ	1	オリンパスメディカルシステムズ GIF-H260Z	3,360,000	内視鏡室	H24.1.31
超音波診断装置	1	日立アロカメディカル SSD-ALPHA6	4,436,250	泌尿器科外来	H24.1.31
多用途血液処理用装置	1	川澄化学工業 KM-9000	4,620,000	人工透析室	H24.2.16
麻酔器	4	ドレーゲル・メディカル・ジャパン ファビウス タイロ	18,900,000	手術室	H24.2.24
超音波計測診断システム Bモード	1	トーマコーボレーション UD-8000	3,000,900	眼科外来	H24.2.29
同定/薬剤感受性パネル自動測定システム	1	シーメンスヘルスケア マイクロスキャンWalkAway 96Plus	8,295,000	細菌検査室	H24.3.12
OES Proレゼクトスコープシステム	2	オリンパスメディカルシステムズ A22002A	2,887,500	手術室	H24.3.13
自動採血管準備装置	1	テクノメディカ BC・ROBO888	9,618,000	臨床検査科	H24.3.15
乳腺X線診断装置	1	GEヘルスケアジャパン Senographe Ds LaVerite	36,540,000	放射線技術科	H24.3.16
高周波手術装置	1	エルベ VIO300D	7,770,000	手術室	H24.3.19
超音波診断装置	1	東芝メディカルシステムズ Aplio500	11,067,000	腹部エコー室	H24.3.22
新生児・小児用人工呼吸器	1	エア・ウォーター インフアットフローサイバップ	2,352,000	4西病棟	H24.3.22
ポリグラフ	1	日本光電 RMC-4000M	7,350,000	臨床検査科	H24.3.27
運動負荷試験システム	1	GEヘルスケアジャパン CASE Advanced	6,300,000	生理検査室	H24.3.27
呼吸機能検査システム	1	日本光電 CHESTAC-8800DN	10,237,500	臨床検査科	H24.3.27
ネットワーク監視システム8人用	1	コヴィディエンジャパン SAT-MESSAGE	2,079,000	4西病棟	H24.3.28
血液型分析装置	1	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス オーソオートビュー lnnova	10,468,500	臨床検査科	H24.3.29
自動ガラス封入装置	1	サクラ精機 SGC-400-D	3,581,004	臨床検査科	H24.3.30
密閉式自動固定包埋装置	1	サクラファインテック VIP7-JO-P	4,777,500	臨床検査科	H24.3.30
血圧脈波検査装置	1	オムロンヘルスケア BP-203RPEIII	2,226,000	生理検査室	H24.3.30
分娩台ベット	1	タカラベルモント DG-820YJ	2,819,250	4東病棟	H24.3.30
セントラルモニター	1	フクダ電子 DS-7780W	4,557,000	救急室	H24.3.12
ベッドサイドモニター	2	フクダ電子 DS-7141	4,158,000	救急室	H24.3.12
人工呼吸器	3	ドレーゲル・メディカル・ジャパン Savina300	16,206,750	MEセンター	H24.3.23
人工呼吸器	1	ドレーゲル・メディカル・ジャパン Carina	2,376,990	MEセンター	H24.3.23
セントラルモニター	1	日本光電 CNS-6201（16人用）	9,775,500	5東病棟	H24.3.23
ベッドサイドモニター	2	日本光電 BSM-2303	3,025,260	5東病棟	H24.3.23
ポータブルレントゲン	2	島津製作所 MobieDaRt Evolution	59,430,000	5西病棟、放射線科	H24.3.26

4 財政状況について

病院事業の財政状況は、表13に示すとおりである。

(1) 資産総額は、114億9,250万円で前年度113億7,964万9千円と比べ、1億1,285万円（1.0%）の増加となっている。

ア 固定資産は、99億1,132万9千円で前年度100億8,686万9千円と比べ、1億7,553万9千円（1.7%）の減少となっている。

- (ア) 有形固定資産は、98億5,112万9千円で前年度100億2,925万5千円と比べ、1億7,812万6千円(1.8%)の減少となっている。内訳は、立木・建物・構築物は、前年度と同額である。器械備品は、34億6,347万4千円で前年度32億4,126万8千円と比べ、2億2,220万6千円(6.9%)の増加、車両は、0円で前年度と同額である。なお、償却資産は、減価償却を行っている。
- (イ) 無形固定資産は、10万2千円で前年度と同額である。
- イ 流動資産は、15億8,117万円で前年度12億9,278万円と比べ、2億8,839万円(22.3%)の増加となっている。
- (ア) 現金預金は、3億6,475万5千円で前年度2億3,343万1千円と比べ、1億3,132万5千円(56.3%)の増加となっている。
- (イ) 未収金は、11億5,438万8千円で前年度9億8,122万7千円と比べ、1億7,316万円(17.6%)の増加となっている。
- (ウ) 貯蔵品は、4,315万円で前年度5,966万3千円と比べ、1,651万3千円(27.7%)の減少となっている。
- (エ) 前払金は、319万1千円で前年度316万5千円と比べ、2万5千円(0.8%)の増加となっている。
- (オ) その他流動資産は、1,568万7千円で前年度1,529万4千円と比べ、39万3千円(2.6%)の増加となっている。
- ウ 繰延勘定は、0円で前年度と同一である。
- (2) 負債総額は、13億6,017万4千円で前年度12億7,510万2千円と比べ、8,507万2千円(6.7%)の増加となっている。
- ア 固定負債は、6億9,961万3千円で前年度6億5,382万3千円と比べ、4,578万9千円(7.0%)の増加となっている。
- (ア) 退職給与引当金は、3,416万2千円で前年度121万3千円と比べ、3,294万9千円(2,715.9%)の増加となっている。
- (イ) 修繕引当金は、6,545万円で前年度5,261万円と比べ、1,284万円(24.4%)の増加となっている。

- (ウ) 他会計借入金は、6億円の前年度と同額である。
- イ 流動負債は、6億6,056万2千円で前年度6億2,127万8千円と比べ、3,928万3千円(6.3%)の増加となっている。
- (ア) 未払金は、6億5,432万6千円で前年度6億1,558万2千円と比べ、3,874万4千円(6.3%)の増加となっている。
- (イ) 医業前受金は、506万3千円で前年度443万7千円と比べ、62万6千円(14.1%)の増加となっている。
- (ウ) その他流動負債は、117万3千円で前年度125万9千円と比べ、8万6千円(6.8%)の減少となっている。
- (3) 資本総額は、101億3,232万5千円で前年度101億454万7千円と比べ、2,777万8千円(0.3%)の増加となっている。
- ア 資本金は、151億7,271万4千円で前年度150億6,155万2千円と比べ、1億1,116万2千円(0.7%)の増加となっている。
- (ア) 自己資本金は、64億5,323万1千円で前年度61億1,051万8千円と比べ、3億4,271万3千円(5.6%)の増加となっている。
- (イ) 借入資本金は、87億1,948万3千円で前年度89億5,103万4千円と比べ、2億3,155万1千円(2.6%)の減少となっている。
- イ 剰余金は、△50億4,038万9千円で前年度△49億5,700万5千円と比べ、8,338万4千円(1.7%)の減少となっている。
- (ア) 資本剰余金は、18億6,704万8千円で前年度17億6,853万1千円と比べ、9,851万7千円(5.6%)の増加となっている。主なものは、国庫補助金2億929万7千円で前年度と同額、都補助金14億1,427万2千円で前年度13億1,597万円と比べ、9,830万2千円(7.5%)の増加、他会計補助金1億9,240万円の前年度と同額となっている。
- (イ) 欠損金は、69億743万7千円で前年度67億2,553万6千円と比べ、1億8,190万1千円(2.7%)の増加となっている。

表13

比較貸借

科 目	借					方				
	平成23年度					平成22年度			平成21年度	
	金 額	構成比	対前年度		金 額	構成比	対前年度 比率	金 額	構成比	
			増減額	比率						
固定資産	9,911,329,135	86.2	△ 175,539,471	△ 1.7	10,086,868,606	88.6	△ 3.9	10,490,938,337	90.0	
有形固定資産	9,851,129,338	85.7	△ 178,125,544	△ 1.8	10,029,254,882	88.1	△ 3.9	10,432,150,682	89.4	
土地	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
立木	34,986,000	0.3	0	0.0	34,986,000	0.3	0.0	34,986,000	0.3	
建物	12,156,289,428	105.8	0	0.0	12,156,289,428	106.8	0.0	12,156,289,428	104.2	
構築物	113,258,350	1.0	0	0.0	113,258,350	1.0	0.0	113,258,350	1.0	
器械備品	3,463,473,889	30.1	222,205,779	6.9	3,241,268,110	28.5	△ 1.5	3,291,815,479	28.2	
車両	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
減価償却 累計額	5,916,878,329	△ 51.5	400,331,323	7.3	5,516,547,006	△ 48.5	6.8	5,164,198,575	△ 44.3	
無形固定資産	101,508	0.0	0	0.0	101,508	0.0	0.0	101,508	0.0	
電話加入権	101,508	0.0	0	0.0	101,508	0.0	0.0	101,508	0.0	
投資	60,098,289	0.5	2,586,073	4.5	57,512,216	0.5	△ 2.0	58,686,147	0.5	
長期貸付金	9,020,000	0.1	2,372,000	35.7	6,648,000	0.1	△ 15.2	7,844,000	0.1	
基金	51,078,289	0.4	214,073	0.4	50,864,216	0.4	0.0	50,842,147	0.4	
流動資産	1,581,170,412	13.8	288,389,967	22.3	1,292,780,445	11.4	10.3	1,172,019,013	10.0	
現金預金	364,755,296	3.2	131,324,584	56.3	233,430,712	2.1	168.4	86,985,265	0.7	
未収金	1,154,387,583	10.0	173,160,353	17.6	981,227,230	8.6	1.5	966,390,632	8.3	
貯蔵品	43,149,875	0.4	△ 16,513,378	△ 27.7	59,663,253	0.5	△ 46.3	111,101,096	1.0	
前払金	3,190,658	0.0	25,408	0.8	3,165,250	0.0	33.6	2,369,020	0.0	
保管有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
その他流動資産	15,687,000	0.1	393,000	2.6	15,294,000	0.1	195.7	5,173,000	0.0	
繰延勘定	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
新病院建設費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
資産合計	11,492,499,547	100.0	112,850,496	1.0	11,379,649,051	100.0	△ 2.4	11,662,957,350	100.0	

対 照 表

(単位：円：%)

科 目	貸					方				
	平成23年度					平成22年度			平成21年度	
	金 額	構成比	対前年度		金 額	構成比	対前年度 比率	金 額	構成比	
増減額			比率							
負 債 の 部	固 定 負 債	699,612,635	6.1	45,789,149	7.0	653,823,486	5.7	4.2	627,247,014	5.4
	退職給与引当金	34,162,221	0.3	32,949,025	2,715.9	1,213,196	0.0	9,753.8	12,312	0.0
	修繕引当金	65,450,414	0.6	12,840,124	24.4	52,610,290	0.5	93.2	27,234,702	0.2
	他会計借入金	600,000,000	5.2	0	0.0	600,000,000	5.3	0.0	600,000,000	5.1
	流 動 負 債	660,561,553	5.7	39,283,163	6.3	621,278,390	5.5	7.6	577,285,455	4.9
	一時借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	未 払 金	654,325,553	5.7	38,743,583	6.3	615,581,970	5.4	7.8	571,271,455	4.9
	医業前受金	5,063,000	0.0	625,580	14.1	4,437,420	0.0	△ 5.6	4,700,000	0.0
	預り有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	その他流動負債	1,173,000	0.0	△ 86,000	△ 6.8	1,259,000	0.0	△ 4.2	1,314,000	0.0
負 債 合 計	1,360,174,188	11.8	85,072,312	6.7	1,275,101,876	11.2	5.9	1,204,532,469	10.3	
資 本 の 部	資 本 金	15,172,713,911	132.0	111,161,713	0.7	15,061,552,198	132.4	0.0	15,056,598,518	129.1
	自己資本金	6,453,231,211	56.2	342,713,000	5.6	6,110,518,211	53.7	4.9	5,825,239,211	49.9
	借入資本金	8,719,482,700	75.9	△ 231,551,287	△ 2.6	8,951,033,987	78.7	△ 3.0	9,231,359,307	79.2
	企業債	8,719,482,700	75.9	△ 231,551,287	△ 2.6	8,951,033,987	78.7	△ 3.0	9,231,359,307	79.2
	剰 余 金	△ 5,040,388,552	△ 43.9	△ 83,383,529	1.7	△ 4,957,005,023	△ 43.6	7.8	△ 4,598,173,637	△ 39.4
	資本剰余金	1,867,048,467	16.2	98,517,125	5.6	1,768,531,342	15.5	△ 1.9	1,801,925,739	15.4
	国庫補助金	209,297,237	1.8	0	0.0	209,297,237	1.8	0.0	209,297,237	1.8
	都補助金	1,414,271,861	12.3	98,301,972	7.5	1,315,969,889	11.6	△ 2.5	1,349,386,355	11.6
	他会計補助金	192,400,000	1.7	0	0.0	192,400,000	1.7	0.0	192,400,000	1.6
	寄附金	50,861,475	0.4	200,000	0.4	50,661,475	0.4	0.0	50,661,475	0.4
基金積立金 利息	217,894	0.0	15,153	7.5	202,741	0.0	12.2	180,672	0.0	
欠 損 金	6,907,437,019	△ 60.1	181,900,654	2.7	6,725,536,365	△ 59.1	5.1	6,400,099,376	△ 54.9	
当年度未 処理欠損金	6,907,437,019	△ 60.1	181,900,654	2.7	6,725,536,365	△ 59.1	5.1	6,400,099,376	△ 54.9	
資 本 合 計	10,132,325,359	88.2	27,778,184	0.3	10,104,547,175	88.8	△ 3.4	10,458,424,881	89.7	
負 債 資 本 合 計	11,492,499,547	100.0	112,850,496	1.0	11,379,649,051	100.0	△ 2.4	11,662,957,350	100.0	

第3 意見・要望等

平成23年度市立病院事業会計決算における損益の状況は、平成21年2月に策定した「日野市立病院改革プラン（経営健全化計画）」に沿って経営改善及び意識改革に努めた結果、純損失額が1億8,190万1千円で、前年度3億2,543万7千円と比較すると1億4,353万6千円（44.1%）減少した。

病院利用状況は、入院患者数8万8,802人で、前年度比2.9%増加した。病床利用率は80.9%で、前年度比2.1ポイント増加した。外来患者数は20万7,450人で、前年度比2.5%増加した。

収益的収支の状況は、病院事業収益が71億2,698万6千円で、前年度比0.2%増加した。うち医業収益は60億2,792万円で、前年度比0.9%減少した。医業収益のうち、入院収益は38億4,283万9千円で、前年度比1.1%増加した。外来収益は19億4,120万8千円で、前年度比5.8%減少した。入院収益の増は病床利用率が増加したことによるもので、外来収益の減は患者1人当り単価が減少したことによるものである。

病院事業費用は73億888万6千円で、前年度比1.7%減少した。うち医業費用は71億2,108万9千円で、前年度比1.7%減少した。主な医業費用の増減内訳は、給与費が4.0%の増加、材料費が17.6%の減少、経費が1.6%の増加となっている。

資本的収入及び支出の状況は、資本的収入が6億4,666万5千円で、前年度比49.8%増加した。今年度は企業債1億3,090万円を借り入れた。

資本的支出は7億6,582万8千円で前年度比41.6%増加した。うち有形固定資産購入費は4億43万2千円で、耐用年数が経過した医療機器の購入を行った。企業債償還金は3億6,245万1千円である。

平成23年度の市立病院の経営成績は、純損失額が前年度と比較して1億4,353万6千円（44.1%）減少し、大幅な経営改善が図られたが、未だ1億8,190万1千円の赤字決算となっている。また、平成23年度末未処理欠損金は69億743万7千円に増加した。

主な経営指標で前年度と「市立病院改革プラン」の目標数値との比較をしてみると、経常収支比率は97.5%で、前年度比1.9ポイントの増加であったが、目標値に比べると3.8ポイント下回った。

医業収支比率は90.1%で、前年度比0.7ポイントの増加であったが、目標値に比べると5.5ポイント下回った。

給与費対医業収益比率は44.5%で、前年度比1.4ポイントの増加で、目標値に比べると4.7ポイント上回った。

材料費対医業収益比率は21.6%で、前年度比4.4ポイントの減少で、目標値に比べると4.9ポイント下回った。

病床利用率は80.9%で、前年度比2.1ポイントの増加であったが、目標値に比べると5.0ポイント下回った。

医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、公立病院の経営状況は極めて厳しい状況に置かれているが、地域の中核病院として、引き続き経営改善に取り組むとともに、良質な医療を継続して提供できる体制を構築することを期待する。

平成24年度は市立病院改革プランの最終年度である。目標数値を達成し、赤字解消を図るよう全力で取り組むことを期待する。

平成23年度の決算審査においては次の点を要望する。

1 経営指標のさらなる改善に向けて

経営改善及び意識改革に努めた結果、前年度に比較して改善しているが、さらに改善するために、収益については、病床利用率、患者紹介率の向上、救急車受け入れの増加及び診療報酬の単価アップを図ること。費用については、薬品の在庫管理の徹底を図るとともに、委託経費についても内容及び方法を十分に精査して頂きたい。

2 会計制度の見直しについて

今回、地方公営企業会計基準の見直しが行われ、現行の企業会計原則を最大限取り入れた改正が行われることとなった。

退職給付引当金の計上については、今回の改正で義務化されることになった。

計上不足額については、適用時点での一括計上が原則とされていることから、適正な経理処理がなされるよう留意されたい。

この会計基準の見直しにあわせて、現金主義会計から発生主義会計に変更することにより、これまで検討してきたように、当月の稼働収益を当月の成績として表示し、正しい期間損益計算を通じてリアルタイムの経営判断ができるようになるものと期待するものである。

注：主な経営指標は「地方公営企業決算の状況」の数値を使用し、消費税額を含まないため、決算数値とは異なる。

参 考

収益的収入及び支出等の推移

(単位：円：％：ポイント)

年 度 内 訳		平成23年度	平成22年度	平成21年度	対前年度			
					増減額	比率	増減	
医業収益（A）		6,027,920,325	6,082,447,854	5,716,950,036	△ 54,527,529	△ 0.9	—	
内 訳	入院収益	3,842,839,243	3,801,251,986	3,488,151,064	41,587,257	1.1	—	
	外来収益	1,941,207,600	2,060,992,511	2,028,228,149	△ 119,784,911	△ 5.8	—	
	その他医業収益	243,873,482	220,203,357	200,570,823	23,670,125	10.7	—	
繰 入 金	一般会計 繰入金	負担金 交付金	490,845,000	494,683,000	513,152,000	△ 3,838,000	△ 0.8	—
		補助金	34,146,000	22,685,000	20,656,000	11,461,000	50.5	—
	国庫補助金	3,007,000	3,016,000	2,865,000	△ 9,000	△ 0.3	—	
	都補助金	465,675,920	401,355,097	349,712,972	64,320,823	16.0	—	
	合 計	993,673,920	921,739,097	886,385,972	71,934,823	7.8	—	
	医業費用（B）		7,121,088,570	7,242,933,711	6,998,684,600	△ 121,845,141	△ 1.7	—
職員給与費（C）		3,516,310,792	3,380,523,620	3,290,911,044	135,787,172	4.0	—	
職員給与費 対医業収益比率C/A		58.3	55.6	57.6	—	—	2.8	
病床利用率		80.9	78.8	74.9	—	—	2.1	
医業収支比率 A/B		84.6	84.0	81.7	—	—	0.7	